【制作者】三橋 雄太 【共同制作者】山内 潤 (株)大広

【作品タイトル】先生一人占め

【制作意図】

座席表は親子が共通して分かり合える学校のモチーフです。 ただし、座席に座っているのは一人だけ。 座席表にまつわる違和感を、個別指導に結びつけました。 予備校に通う子ども、通わせる親、双方が家庭で話題にしたくなる、 そんな親子共通のモチーフで表現しました。

### 東京個別に通わせたくなるクリエイティブ

#### 予備校業界の今

# 2018年、

### 予備校業界は戦国時代。

- 少子高齢化に後押しされ
- 予備校業界は熾烈な市場争いになる。
- さまざまなライバル予備校たちが
- あの手この手で学生確保に力を入れている。

東京個別指導学院の良さ

## なんといっても、 個別指導の良さが 一番の訴求ポイント。 生徒の性格にあった授業 生徒のレベルに合わせたカリキュラム 質の高い個別指導講師たち これら全ては"個別指導スタイル"だからこその賜物。

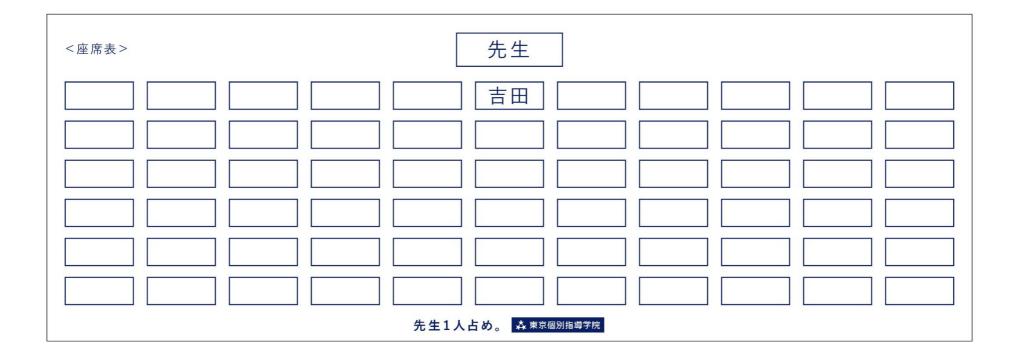
### 切り口

# 個別指導の良さを 親子両方がわかりやすい モチーフを活用しアプローチ。

親子両方が利用する電車で、

- 思わず親子の話題のネタになるような
- モチーフを活用することで個別指導の良さを訴求。





親子の共通モチーフである "座席表"を活用することで、 個別指導の良さを表現します。